【提案項目】
32　砂防事業の整備促進について

【提案要旨】砂防事業の事業費確保と早期完成

■提案事項

○　砂防事業の早期完成のための事業費を確保し整備を促進すること

　市民の生命・財産を土砂災害から守り、また安全で快適な生活環境を確保するため、土砂災害防止対策の推進が必要である。

【提案先：国土交通省・広島県】

32　砂防事業の整備促進について

東広島市の現状と課題・取組状況

○本市域の約60%以上は山地であり、その大部分に花崗岩類が分布。花崗岩が風化した真砂土は、大雨の際、崩れやすいため、土石流が発生しやすいという特徴がある。

○本市域の土砂災害警戒区域（土石流）は1,246箇所。砂防指定地の指定を受けたものは93箇所。

○平成11年、平成21年、平成22年、平成30年の集中豪雨や台風で甚大な被害が発生した。

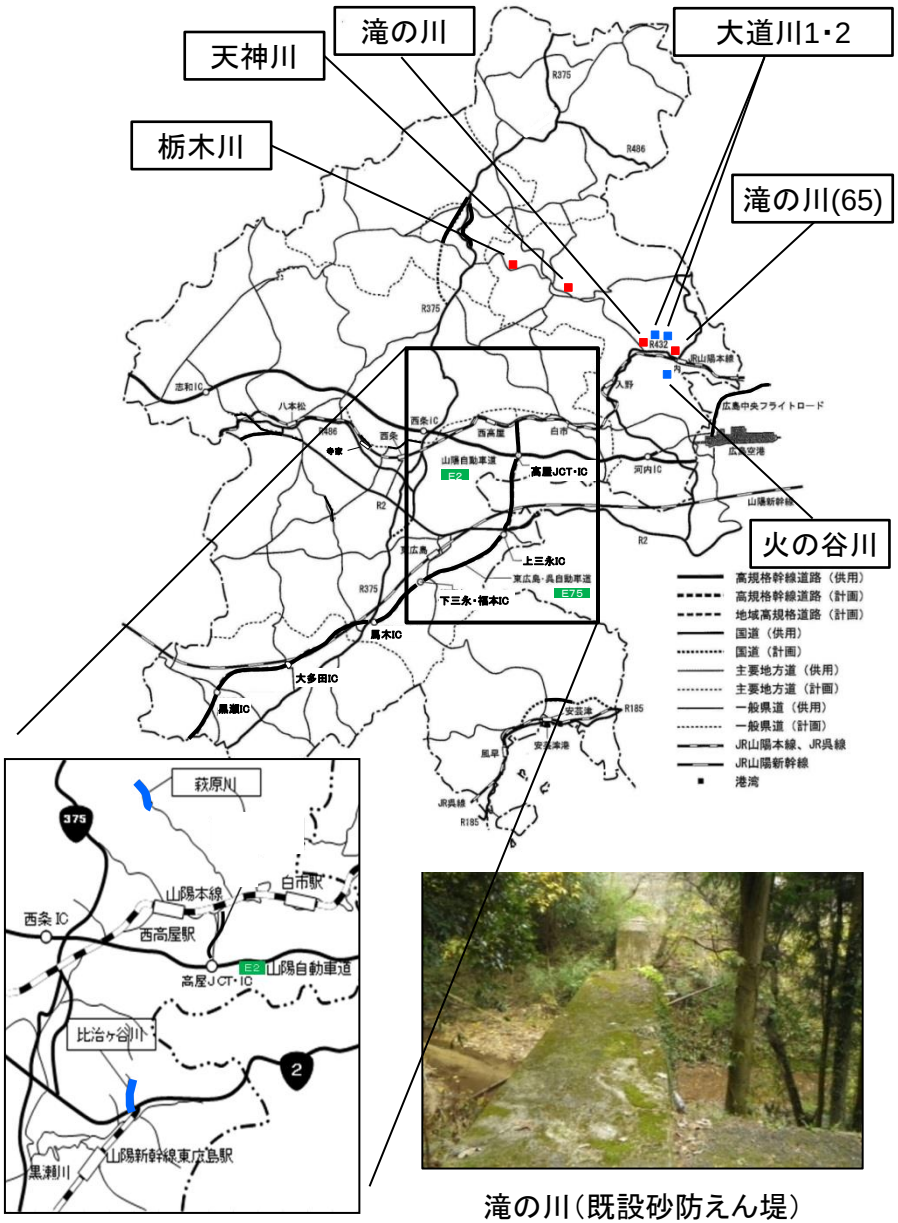
○市民の生命・財産を土砂災害から守り、安全で快適な生活環境を確保するため、土砂災害防止対策の促進が必要である。

○国土交通省（補助事業）

水系名	渓流名	提案内容
沼田川	滝の川	早期完成を提案
沼田川	栃木川	早期完成を提案
沼田川	天神川	早期完成を提案
沼田川	滝の川（65）	早期完成を提案

○広島県（単独事業）

水系名	渓流名	提案内容
沼田川	火の谷川	早期完成を提案
	萩原川	早期完成を提案
	大道川1・2	砂防えん堤の整備検討を提案
黒瀬川	比治ヶ谷川	事業再開を提案



滝の川（既設砂防えん堤）